陳 情 第 8 号

令 6.6.18 受 理

(件 名)

郡山地域におけるクリーンエネルギーとグリーンツーリズムの推進について

## (陳情の要旨)

郡山地域では、現在、八重の里や農業体験 i n 八重の棚田など複数のグリーンツーリズムの事業が推進されている。グリーンツーリズムは、もともと欧州において農村に滞在しバカンスを過ごすという余暇の過ごし方が普及していた状況を踏まえて、日本においても農山漁村地域で自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動として推進されるようになったと承知している。

鹿児島県は、豊かな自然に囲まれ、四季折々の美しさや雄大さの魅力にあふれていることから、グリーンツーリズムに最適な地であり、中でも郡山地域は、全国有数の観光地である鹿児島市街地や鹿児島空港から車で30分程度で訪れることができる全国でも珍しい日帰りでも簡単に来られる農村地域である。今後は、日本国内だけでなく、外国人観光客などを対象としたグリーンツーリズムの適地であると考えている。一方で郡山地域は過疎・高齢化が進んでいる地域であり、地域の力だけでは経営資源(ヒト・モノ・カネ)が不足している状況である。

欧州においては、20年以上前から農村においてクリーンエネルギーである風車がある光景が当たり前のように広がっており、地域と共生しながら脱炭素社会に向けて、官民一体で様々な取組が行われている。風車の下で酪農などが行われていることが当たり前であり、クリーンエネルギーによる農業や生活、グリーンツーリズムが浸透している状況である。一方で、郡山地域やその近隣地域では、風車に関する誤った情報が流布されている状況と聞いている。

ついては、鹿児島市においてグリーンツーリズムとの親和性が高いクリーンエネルギーが推進されるよう、下記事項について陳情する。

記

- 1. 八重山周辺の風力発電について鹿児島市ホームページで正しい情報発信を行うこと。
- 2. 農村におけるクリーンエネルギー推進の成功事例等に関する他自治体の調査及びその結果の発信を行うこと。
- 3. 八重山における風力発電や八重の棚田における水力発電(水車)などのクリーンエネルギープロジェクトの推進、また、それらを次世代の子供たちや観光客などが学びながら観光できるデジタルサイネージなどの設置検討を行うこと。